

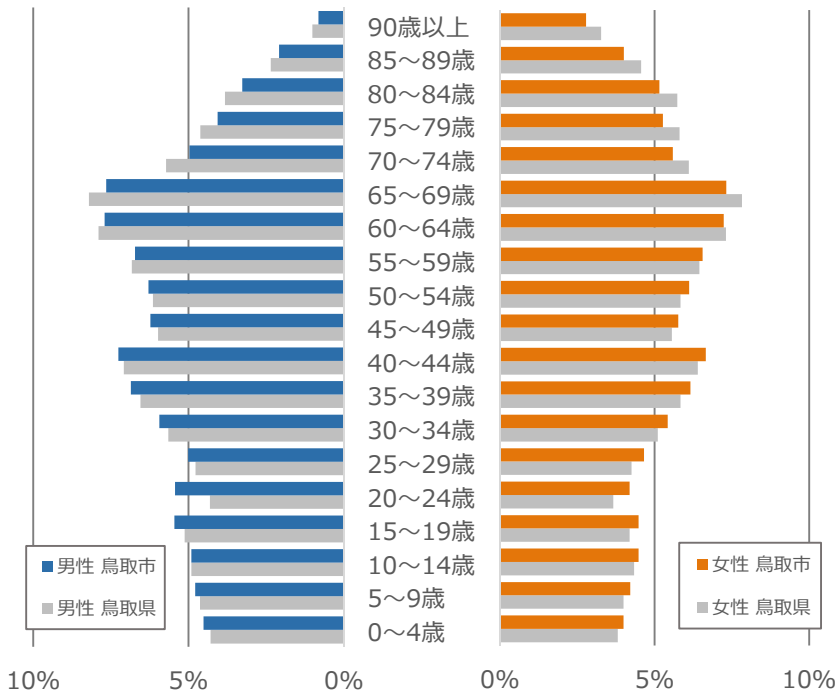
# Ⅶ 各市町村の状況 - 鳥取市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
191,807人	26.6%	36,830人	19.2%	55.4歳

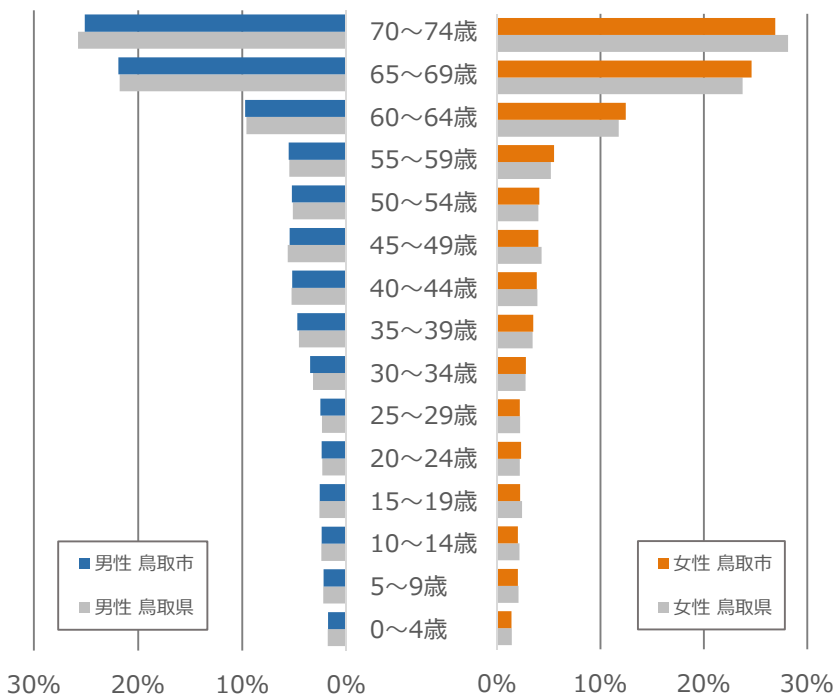
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	4,202人	3,949人
5~9歳	4,444人	4,161人
10~14歳	4,560人	4,426人
15~19歳	5,067人	4,432人
20~24歳	5,051人	4,143人
25~29歳	4,660人	4,603人
30~34歳	5,516人	5,361人
35~39歳	6,375人	6,092人
40~44歳	6,747人	6,580人
45~49歳	5,792人	5,697人
50~54歳	5,848人	6,043人
55~59歳	6,248人	6,476人
60~64歳	7,157人	7,150人
65~69歳	7,106人	7,235人
70~74歳	4,618人	5,527人
75~79歳	3,774人	5,205人
80~84歳	3,040人	5,098人
85~89歳	1,941人	3,963人
90歳以上	765人	2,755人
合計	92,911人	98,896人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

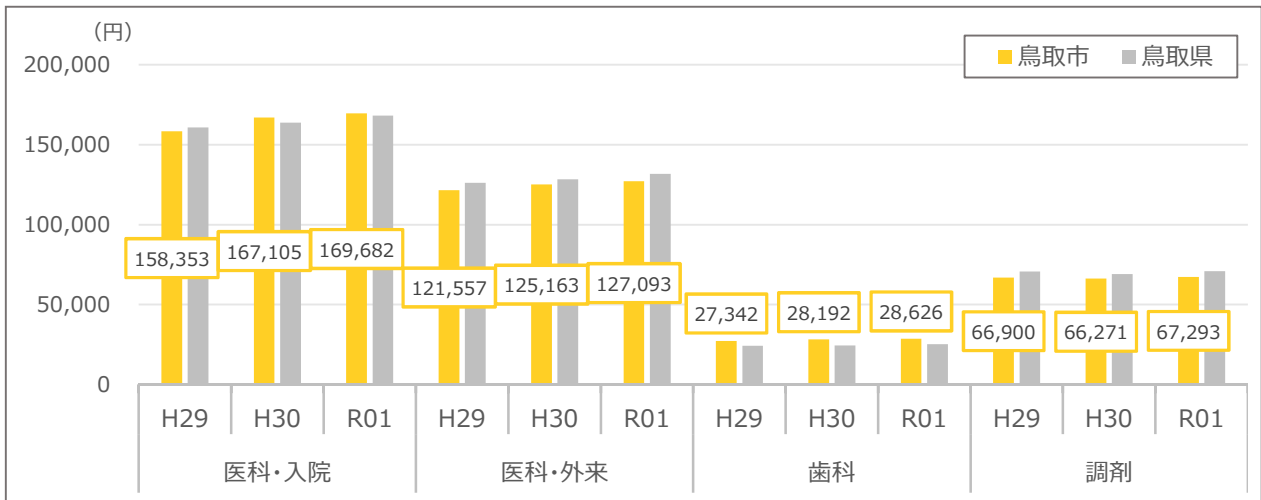


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	320人	262人
5~9歳	398人	379人
10~14歳	429人	378人
15~19歳	463人	419人
20~24歳	427人	434人
25~29歳	451人	415人
30~34歳	628人	522人
35~39歳	852人	655人
40~44歳	944人	722人
45~49歳	986人	748人
50~54歳	946人	765人
55~59歳	1,002人	1,030人
60~64歳	1,765人	2,327人
65~69歳	3,973人	4,602人
70~74歳	4,555人	5,033人
75歳以上	0人	0人
合計	18,139人	18,691人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム(平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,297	14	1,258	14	6,420	10	4,752	11
2	新生物<腫瘍>	42,031	1	24,931	1	34,454	1	22,702	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,902	15	1,179	15	914	16	1,299	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,984	11	1,781	12	28,318	3	26,036	1
5	精神及び行動の障害	23,405	3	21,197	2	11,356	7	10,094	8
6	神経系の疾患	19,567	4	13,961	4	9,320	8	7,980	10
7	眼及び付属器の疾患	2,757	13	2,709	10	6,310	11	8,063	9
8	耳及び乳様突起の疾患	283	17	438	17	1,280	15	1,981	14
9	循環器系の疾患	33,618	2	17,490	3	29,653	2	23,061	2
10	呼吸器系の疾患	14,114	5	6,707	7	13,299	5	11,704	6
11	消化器系の疾患	10,475	6	5,855	8	11,737	6	10,732	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,175	10	1,305	13	4,015	12	4,184	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,020	7	13,171	5	9,126	9	20,483	4
14	尿路性器系の疾患	8,754	8	4,116	9	23,786	4	15,612	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	959	16	1	19	111	18
16	周産期に発生した病態	439	16	398	18	2	18	2	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	148	18	316	19	181	17	228	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,953	12	2,475	11	1,456	14	1,907	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,979	9	7,872	6	2,365	13	2,151	13
合計		186,899	-	128,118	-	193,992	-	173,083	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,435
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,394
3	その他の心疾患	10,105
4	その他の呼吸器系の疾患	9,334
5	その他の神経系の疾患	8,379
6	脳梗塞	7,632
7	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	7,034
8	その他の消化器系の疾患	5,915
9	虚血性心疾患	5,874
10	腎不全	5,788

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	12,016
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,325
3	その他の心疾患	6,455
4	その他の神経系の疾患	6,149
5	骨折	5,970
6	関節症	5,172
7	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	4,465
8	その他の呼吸器系の疾患	4,352
9	脳性麻痺及び その他の麻痺性症候群	3,895
10	脳梗塞	3,811

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,023
2	腎不全	19,071
3	高血圧性疾患	12,754
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,681
5	その他の心疾患	11,635
6	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	7,744
7	その他の消化器系の疾患	6,855
8	脂質異常症	5,900
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	5,710
10	その他の神経系の疾患	4,869

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

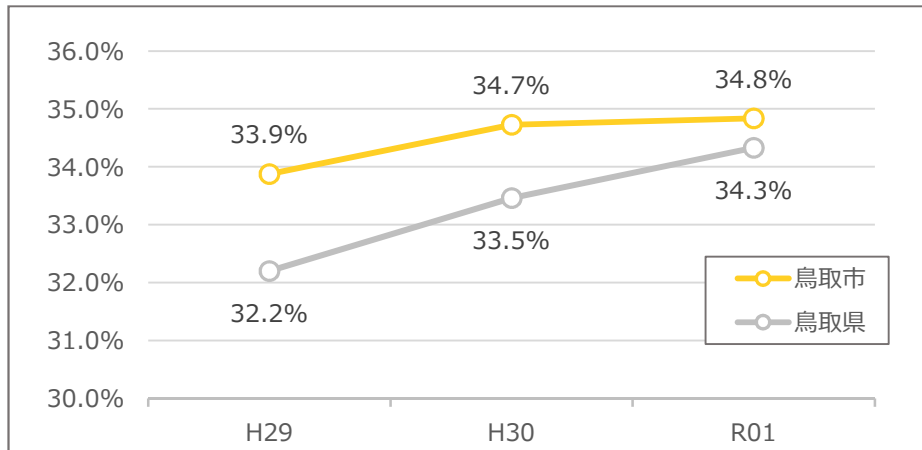
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,672
2	高血圧性疾患	12,111
3	腎不全	11,977
4	脂質異常症	9,212
5	その他の心疾患	8,143
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,134
7	炎症性多発性関節障害	5,863
8	その他の消化器系の疾患	5,704
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,424
10	骨の密度及び構造の障害	4,635

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

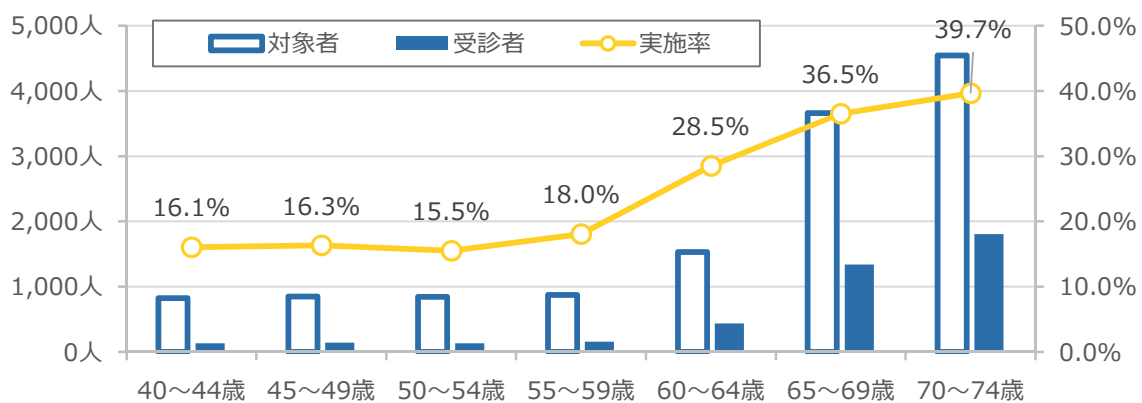
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

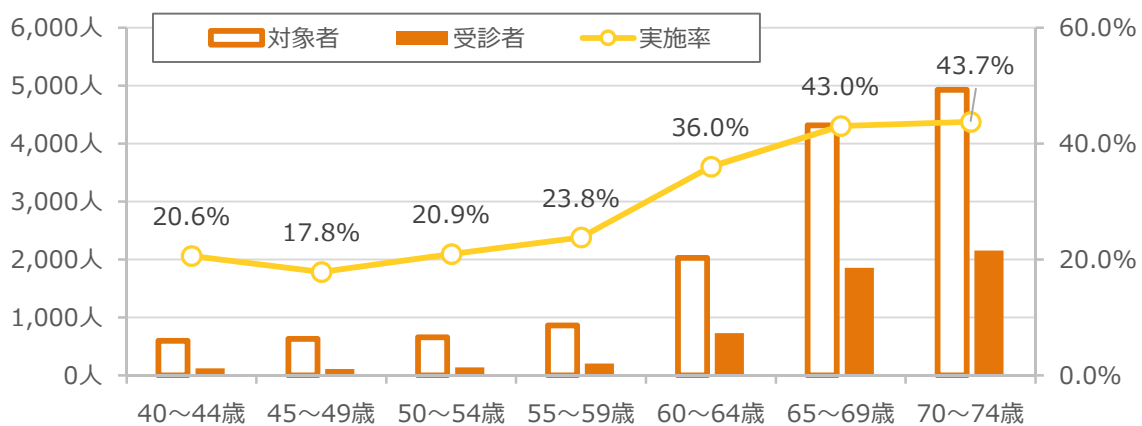
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	28,197人	9,552人	33.9%	32.2%	37.2%	
H30	27,531人	9,561人	34.7%	33.5%	37.9%	
R01	27,124人	9,449人	34.8%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）

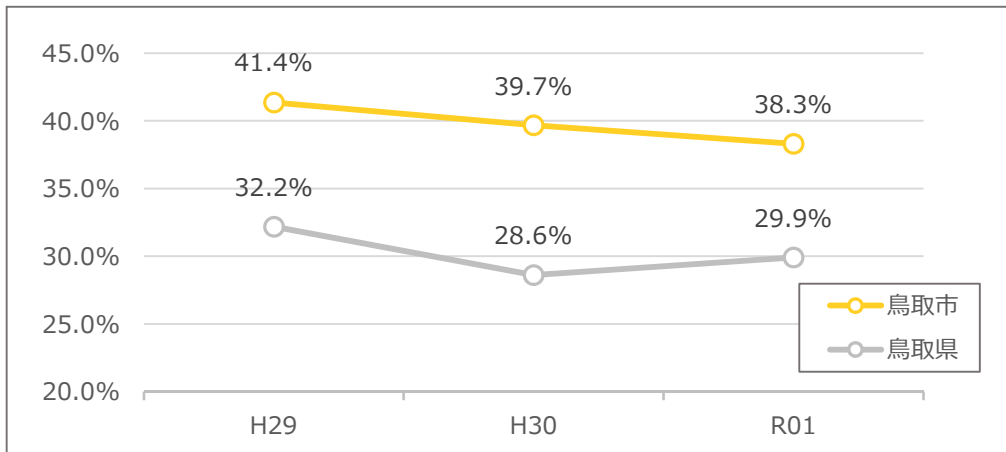


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

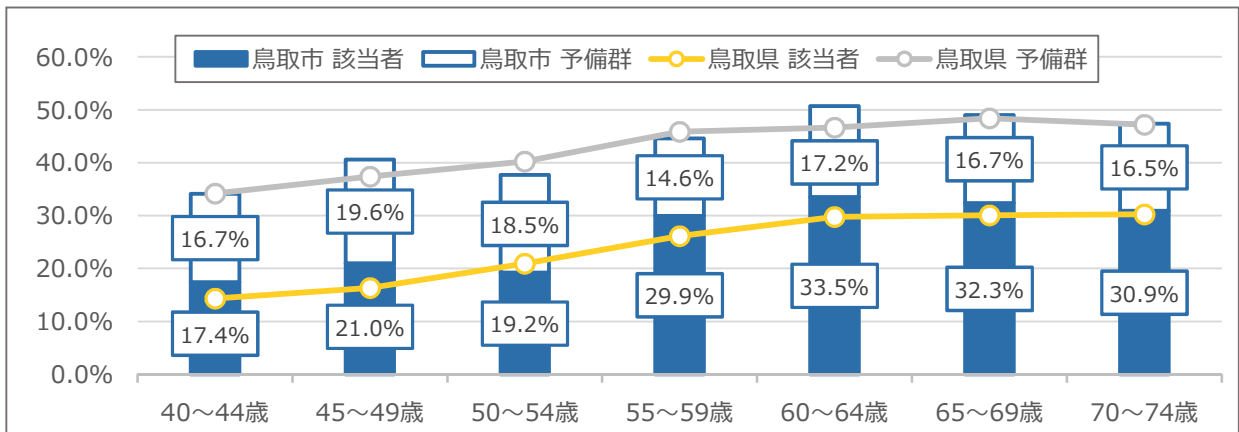
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

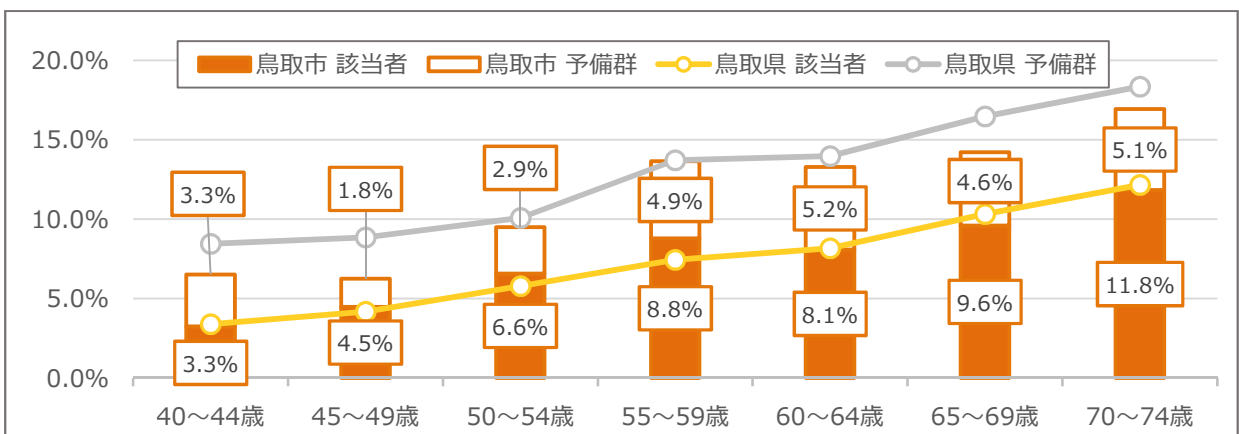
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	1,042人	431人	41.4%	32.2%	25.6%
H30	973人	386人	39.7%	28.6%	28.8%
R01	932人	357人	38.3%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）

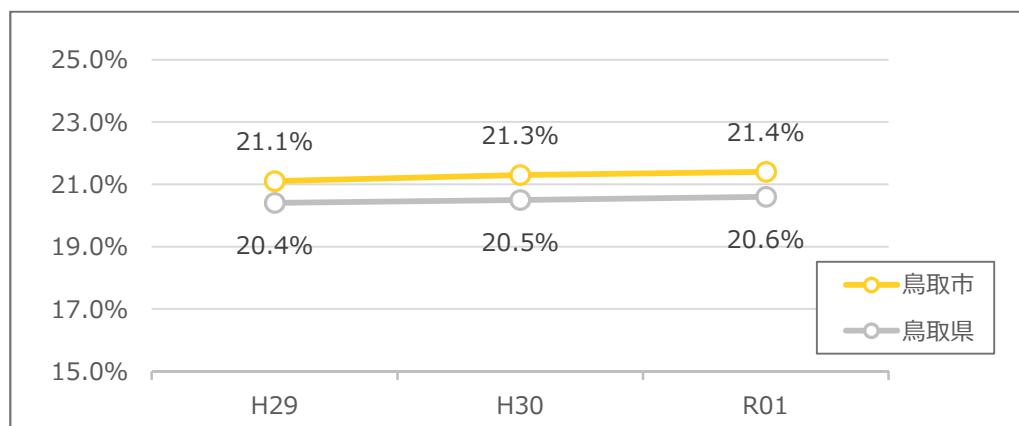


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

(単位:円)

要介護度別	鳥取市	鳥取県
要支援1	9,513	10,078
要支援2	13,000	14,135
要介護1	46,039	47,457
要介護2	53,108	56,974
要介護3	83,107	88,989
要介護4	125,164	126,723
要介護5	143,559	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	鳥取市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	26.3%	7	23.8%
高血圧	52.3%	3	52.5%
脂質異常症	30.7%	5	31.6%
心臓病	62.2%	1	62.6%
脳血管疾患	26.4%	6	28.2%
悪性新生物	10.8%	8	10.9%
筋・骨格	53.0%	2	53.8%
精神	40.0%	4	41.3%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の新生物の医療費が、入院・外来ともに鳥取県より低い。</li> <li>男女ともに脂質異常症の外来医療費が鳥取県より低い。</li> <li>歯科の受診率および1人当たり医療費が高く、県内上位3位に入る。(P.16)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診および特定保健指導の実施率は鳥取県よりも高い。</li> <li>男女とも空腹時血糖が鳥取県よりも高い。(P.31-32)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援・要介護認定者の疾病有病状況は、鳥取県と比較し糖尿病はやや高いが、脳血管疾患はやや低い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事習慣が身につけている人が多いが、健診結果において血糖値の悪い人がやや多いため、医療の受診状況を確認したり、栄養についての事業を検討することが重要であると考えられる。(P.44-46)</li> </ul>

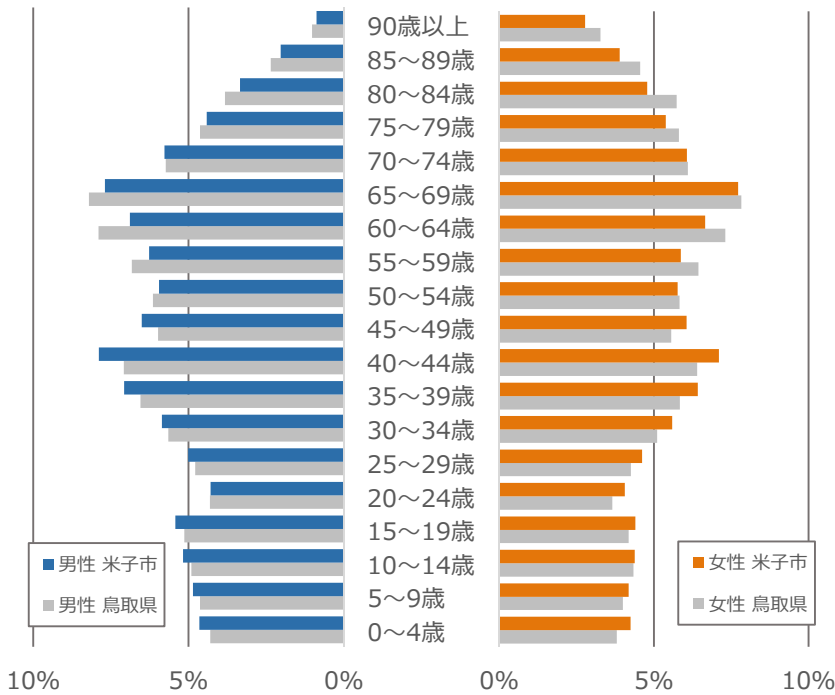
# Ⅶ 各市町村の状況 – 米子市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
147,205人	27.6%	28,486人	19.4%	54.3歳

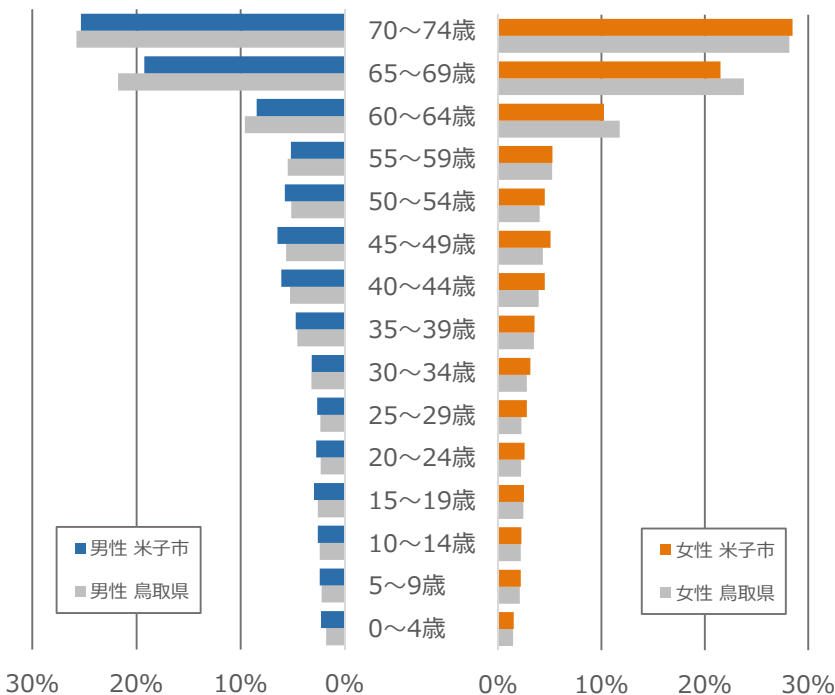
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	3,240人	3,294人
5～9歳	3,380人	3,249人
10～14歳	3,604人	3,396人
15～19歳	3,777人	3,417人
20～24歳	2,987人	3,153人
25～29歳	3,488人	3,588人
30～34歳	4,075人	4,342人
35～39歳	4,922人	4,986人
40～44歳	5,492人	5,516人
45～49歳	4,530人	4,705人
50～54歳	4,142人	4,474人
55～59歳	4,363人	4,554人
60～64歳	4,791人	5,171人
65～69歳	5,352人	5,993人
70～74歳	4,022人	4,711人
75～79歳	3,074人	4,180人
80～84歳	2,326人	3,712人
85～89歳	1,416人	3,020人
90歳以上	611人	2,152人
合計	69,592人	77,613人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

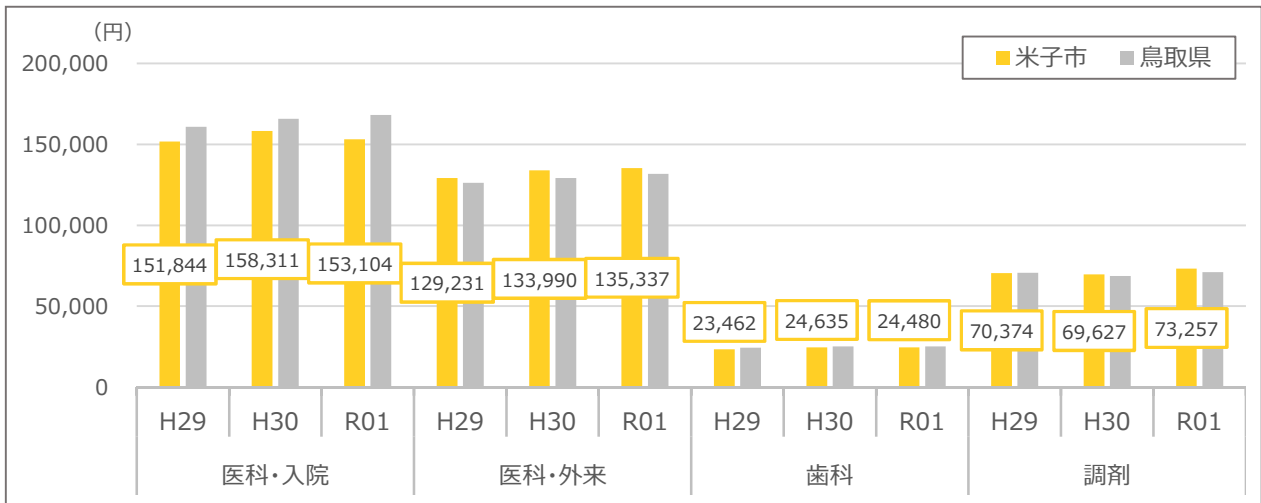


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	305人	226人
5～9歳	321人	331人
10～14歳	348人	338人
15～19歳	398人	378人
20～24歳	369人	385人
25～29歳	353人	417人
30～34歳	425人	471人
35～39歳	633人	531人
40～44歳	819人	679人
45～49歳	866人	764人
50～54歳	771人	678人
55～59歳	693人	793人
60～64歳	1,137人	1,543人
65～69歳	2,583人	3,240人
70～74歳	3,402人	4,289人
75歳以上	0人	0人
合計	13,423人	15,063人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム(平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,446	11	1,069	16	6,312	11	5,128	11
2	新生物<腫瘍>	43,228	1	25,040	1	30,052	2	31,660	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,830	14	1,565	12	710	16	1,178	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,228	10	1,615	11	30,165	1	27,587	2
5	精神及び行動の障害	23,481	3	18,942	2	16,528	5	16,807	5
6	神経系の疾患	14,933	4	12,890	4	10,947	8	11,088	8
7	眼及び付属器の疾患	1,950	13	2,075	10	9,046	10	10,488	10
8	耳及び乳様突起の疾患	278	18	411	17	966	15	1,152	16
9	循環器系の疾患	37,106	2	17,080	3	28,523	3	19,327	4
10	呼吸器系の疾患	13,421	5	5,259	8	12,592	6	12,322	7
11	消化器系の疾患	9,599	6	5,300	7	11,640	7	10,716	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,530	15	1,238	15	4,631	12	3,924	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,677	8	9,674	5	9,694	9	20,892	3
14	尿路性器系の疾患	6,923	9	4,027	9	25,460	4	13,673	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,295	13	1	19	189	18
16	周産期に発生した病態	705	16	339	19	23	18	7	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	606	17	346	18	350	17	468	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,963	12	1,276	14	1,603	14	1,994	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,228	7	8,109	6	2,305	13	2,395	13
合計		181,131	-	117,549	-	201,550	-	190,994	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)



■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,690
2	その他の心疾患	11,129
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	9,222
4	その他の呼吸器系の疾患	8,885
5	虚血性心疾患	8,029
6	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	7,926
7	脳梗塞	6,843
8	その他の神経系の疾患	6,702
9	その他の消化器系の疾患	5,590
10	その他の精神及び行動の障害	5,205

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,972
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,794
3	その他の神経系の疾患	6,182
4	骨折	5,873
5	その他の心疾患	4,713
6	関節症	4,458
7	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	4,405
8	その他の消化器系の疾患	3,468
9	その他の呼吸器系の疾患	3,364
10	脳梗塞	3,097

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,910
2	糖尿病	20,090
3	高血圧性疾患	12,811
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,457
5	その他の心疾患	9,902
6	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	8,215
7	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,714
8	その他の消化器系の疾患	6,799
9	脂質異常症	6,785
10	その他の眼及び付属器の疾患	6,765

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

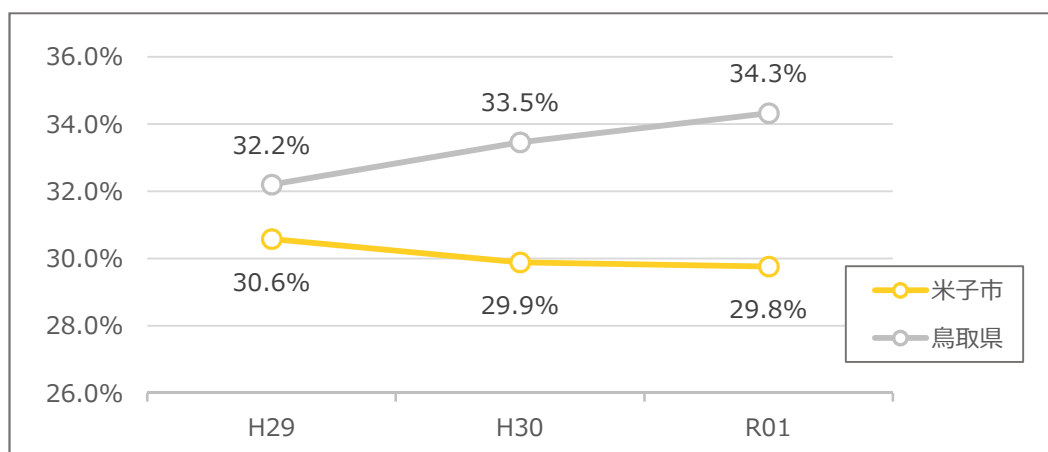
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	11,781
2	高血圧性疾患	11,750
3	脂質異常症	11,531
4	腎不全	10,190
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,694
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,321
7	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	7,124
8	その他の眼及び付属器の疾患	7,000
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,886
10	炎症性多発性関節障害	5,707

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

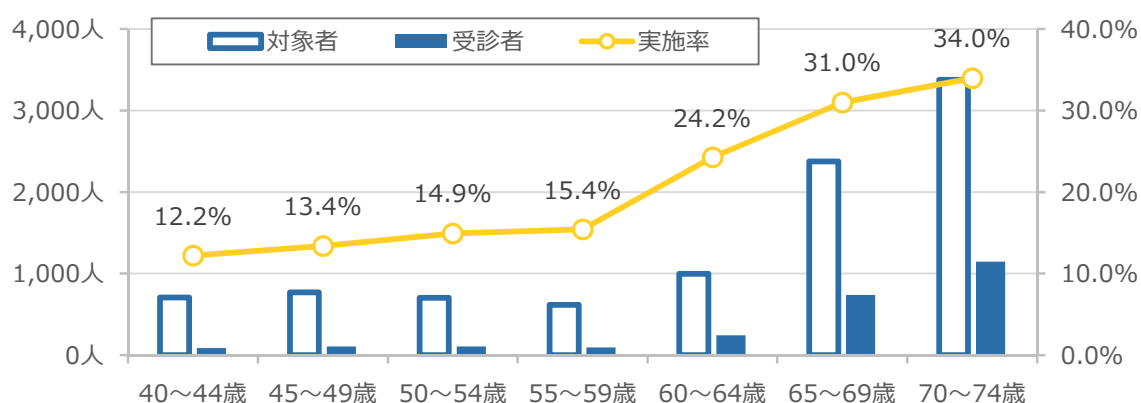
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

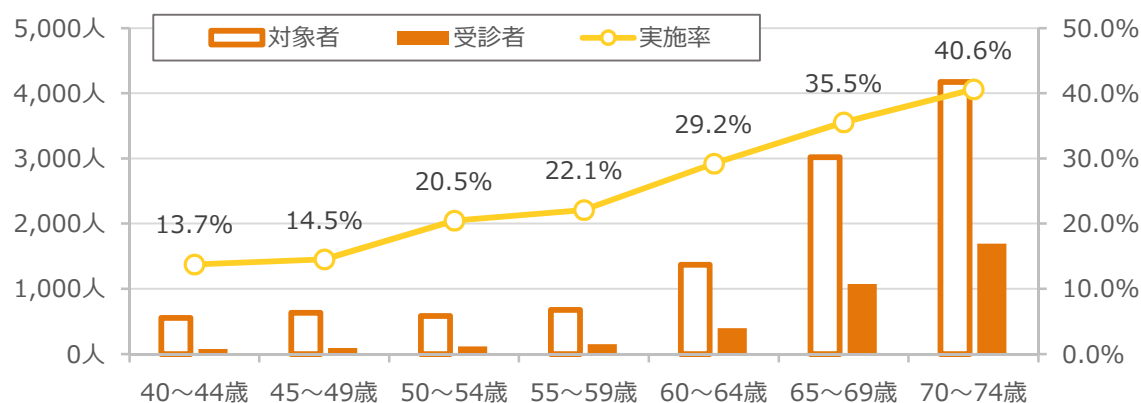
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	22,160人	6,777人	30.6%	32.2%	37.2%	
H30	21,308人	6,368人	29.9%	33.5%	37.9%	
R01	20,553人	6,118人	29.8%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



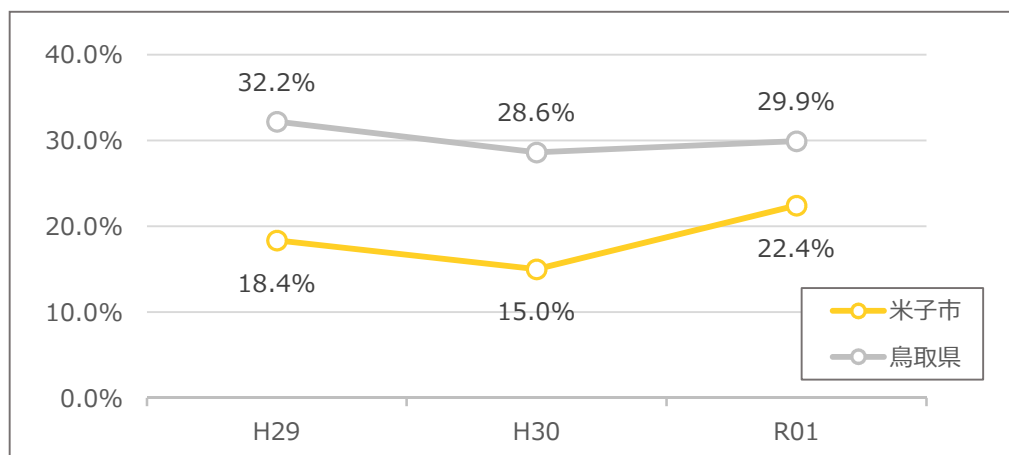
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



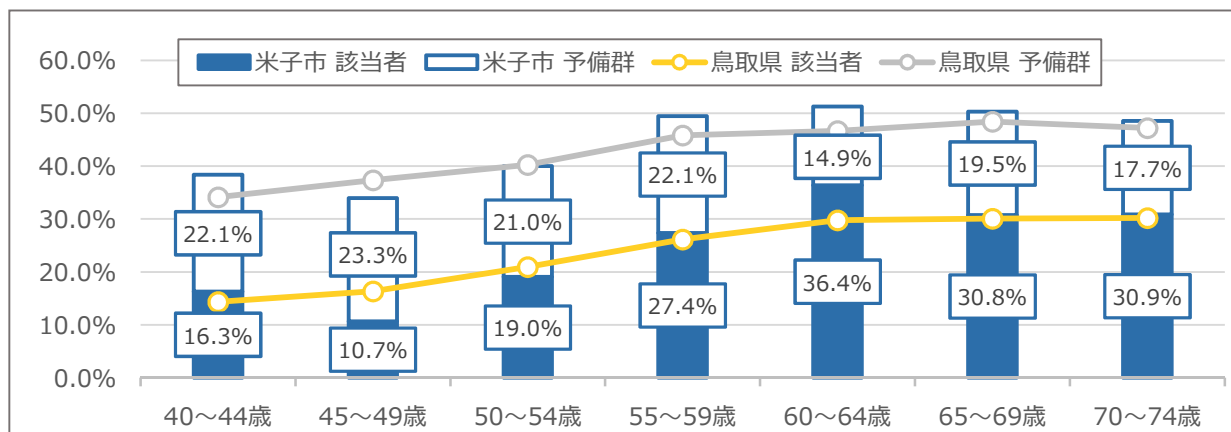
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

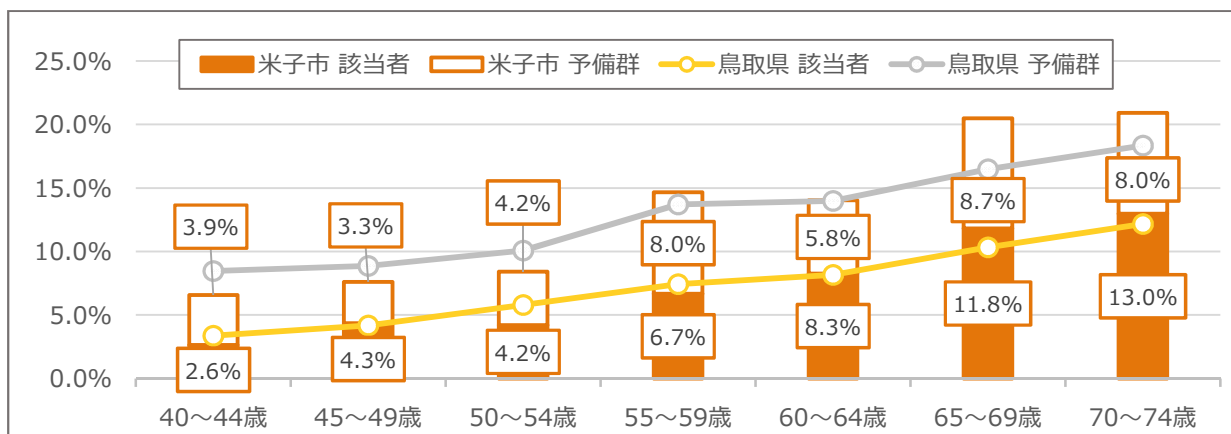
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	708人	130人	18.4%	32.2%	25.6%
H30	660人	99人	15.0%	28.6%	28.8%
R01	638人	143人	22.4%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



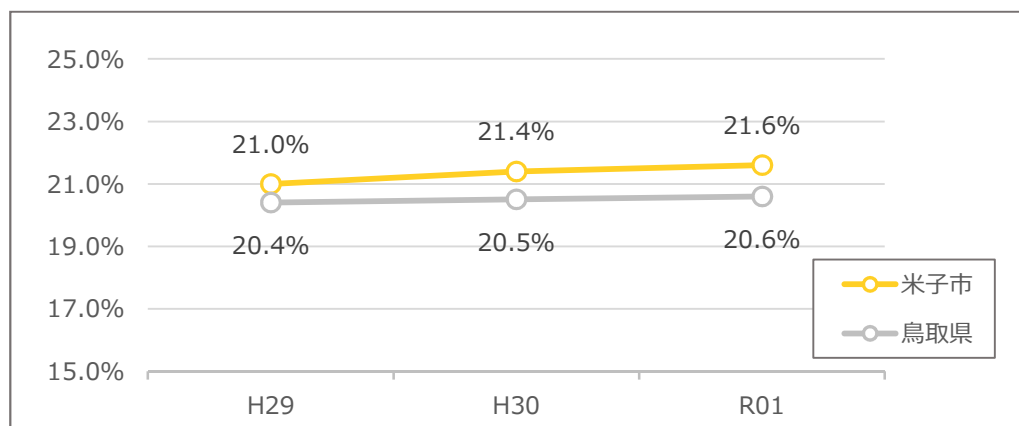
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度） （単位:円）

要介護度別	米子市	鳥取県
要支援1	10,510	10,078
要支援2	14,650	14,135
要介護1	44,739	47,457
要介護2	54,704	56,974
要介護3	81,440	88,989
要介護4	111,162	126,723
要介護5	131,728	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	米子市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	22.3%	7	23.8%
高血圧	52.6%	3	52.5%
脂質異常症	34.3%	5	31.6%
心臓病	63.2%	1	62.6%
脳血管疾患	27.6%	6	28.2%
悪性新生物	11.3%	8	10.9%
筋・骨格	54.5%	2	53.8%
精神	42.3%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たりの入院日数および入院医療費が県内の中でも低い。(P.10)</li> <li>・1人当たり訪問看護療養費が高く、3年連続で上位5位以内に入っている。(P.17)</li> <li>・男女ともに高血圧、糖尿病、腎不全の外来医療費が鳥取県より低い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率は鳥取県より低く、ゆるやかに減少している。</li> <li>・特定保健指導実施率は鳥取県より低いものの、令和元年度は増加した。</li> <li>・男女ともに血圧は鳥取県よりやや低く、血糖は鳥取県より低い。(P.29-32)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1件当たり介護給付費が、要支援1～2では鳥取県より高いものの、要介護1～5では鳥取県より低い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診結果から肥満および脂質のリスクが高いものの、運動習慣は身に付いている人が多いため、継続した運動への取組が必要であると考えられる。(P.44-45)</li> </ul>

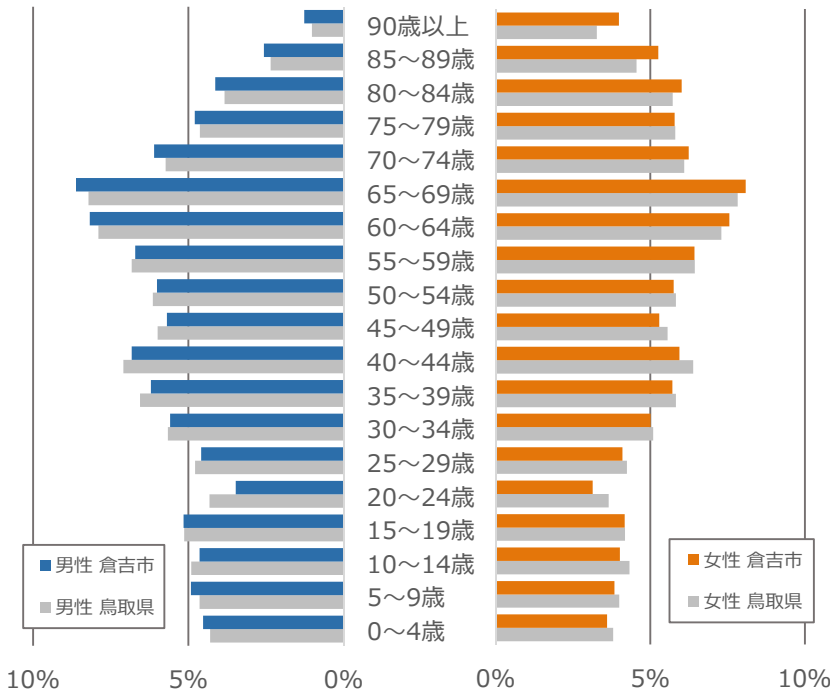
# Ⅶ 各市町村の状況 - 倉吉市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
48,886人	31.7%	10,600人	21.7%	55.5歳

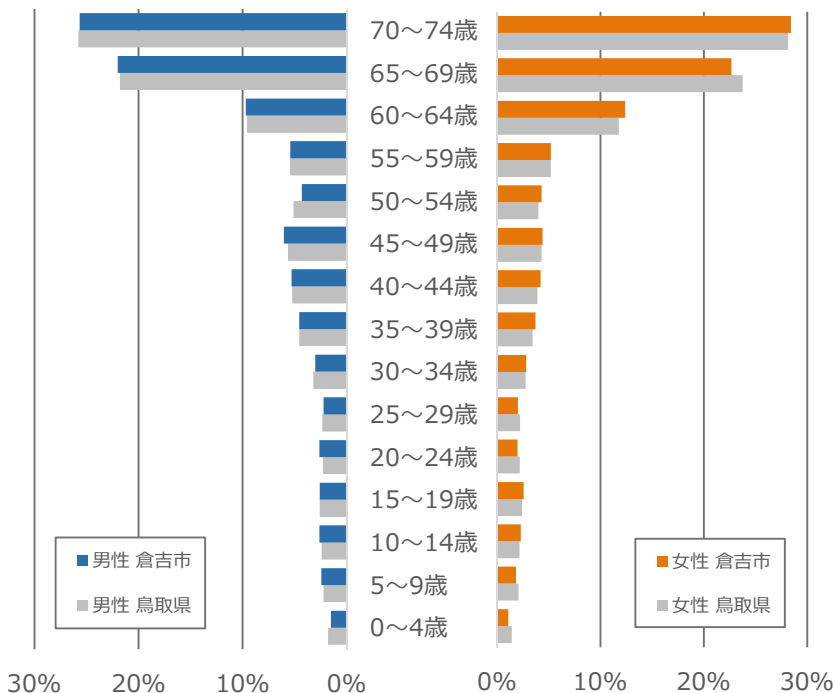
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	1,041人	934人
5~9歳	1,131人	994人
10~14歳	1,067人	1,041人
15~19歳	1,185人	1,080人
20~24歳	800人	814人
25~29歳	1,056人	1,062人
30~34歳	1,285人	1,298人
35~39歳	1,428人	1,479人
40~44歳	1,570人	1,539人
45~49歳	1,308人	1,371人
50~54歳	1,383人	1,491人
55~59歳	1,542人	1,664人
60~64歳	1,879人	1,956人
65~69歳	1,982人	2,093人
70~74歳	1,403人	1,618人
75~79歳	1,103人	1,500人
80~84歳	951人	1,559人
85~89歳	590人	1,363人
90歳以上	293人	1,033人
合計	22,997人	25,889人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

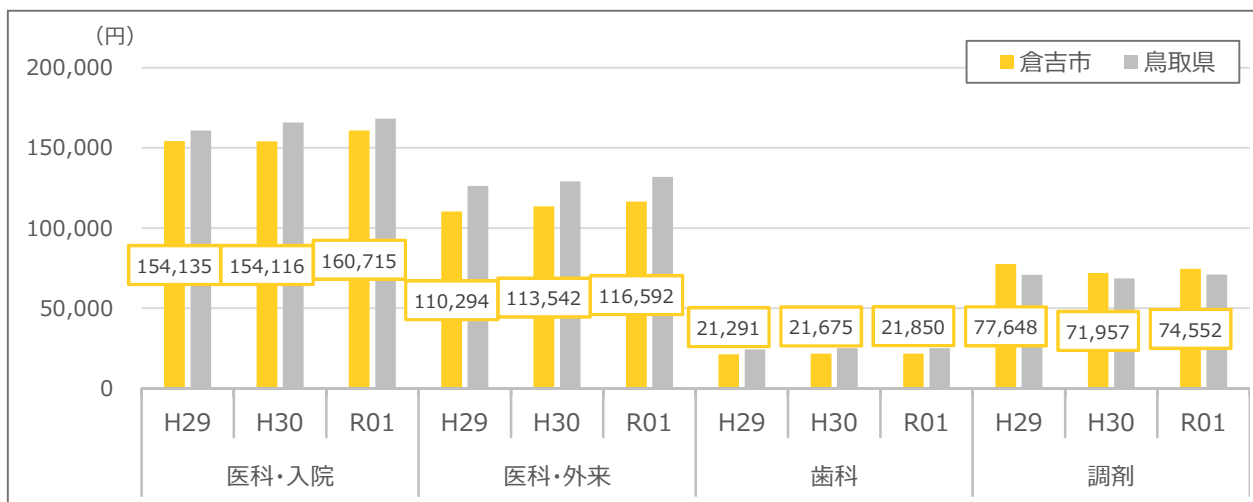


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	78人	59人
5~9歳	125人	101人
10~14歳	135人	125人
15~19歳	133人	141人
20~24歳	135人	108人
25~29歳	114人	111人
30~34歳	155人	154人
35~39歳	235人	203人
40~44歳	272人	230人
45~49歳	311人	241人
50~54歳	222人	235人
55~59歳	278人	285人
60~64歳	499人	677人
65~69歳	1,131人	1,237人
70~74歳	1,319人	1,551人
75歳以上	0人	0人
合計	5,142人	5,458人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,769	15	934	15	7,484	10	7,554	11
2	新生物<腫瘍>	44,917	1	28,771	1	26,366	3	20,425	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,034	14	1,569	13	422	16	836	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,359	11	2,031	12	26,376	2	25,127	1
5	精神及び行動の障害	17,260	3	15,280	4	13,722	5	13,026	6
6	神経系の疾患	15,329	4	9,261	5	9,096	8	10,021	8
7	眼及び付属器の疾患	3,453	10	3,951	10	6,390	11	8,670	10
8	耳及び乳様突起の疾患	132	17	320	17	752	15	1,117	15
9	循環器系の疾患	30,529	2	15,342	3	29,051	1	23,394	2
10	呼吸器系の疾患	13,658	5	5,053	9	12,361	6	10,922	7
11	消化器系の疾患	11,272	7	5,839	7	9,615	7	9,411	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,139	13	955	14	4,038	12	4,255	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,922	6	15,602	2	8,075	9	20,279	4
14	尿路性器系の疾患	7,540	9	5,304	8	25,492	4	13,675	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	528	16	0	19	170	17
16	周産期に発生した病態	125	18	193	19	36	18	28	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	422	16	240	18	231	17	89	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,677	12	2,356	11	1,462	14	2,070	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,419	8	8,501	6	1,958	13	2,190	13
	合計	176,956	-	122,030	-	182,926	-	173,261	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,121
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,358
3	その他の心疾患	8,254
4	脳梗塞	6,881
5	その他の消化器系の疾患	6,826
6	その他の呼吸器系の疾患	6,649
7	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	5,929
8	虚血性心疾患	5,748
9	腎不全	5,306
10	その他の神経系の疾患	5,227

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,120
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,659
3	骨折	7,137
4	その他の心疾患	6,639
5	関節症	5,866
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,770
7	腎不全	3,846
8	その他の神経系の疾患	3,744
9	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	3,459
10	良性新生物<腫瘍>及び その他の新生物<腫瘍>	3,392

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,535
2	糖尿病	19,349
3	高血圧性疾患	14,185
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,663
5	その他の心疾患	9,284
6	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,355
7	脂質異常症	5,327
8	ウイルス性肝炎	5,058
9	その他の消化器系の疾患	4,923
10	その他の神経系の疾患	4,856

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

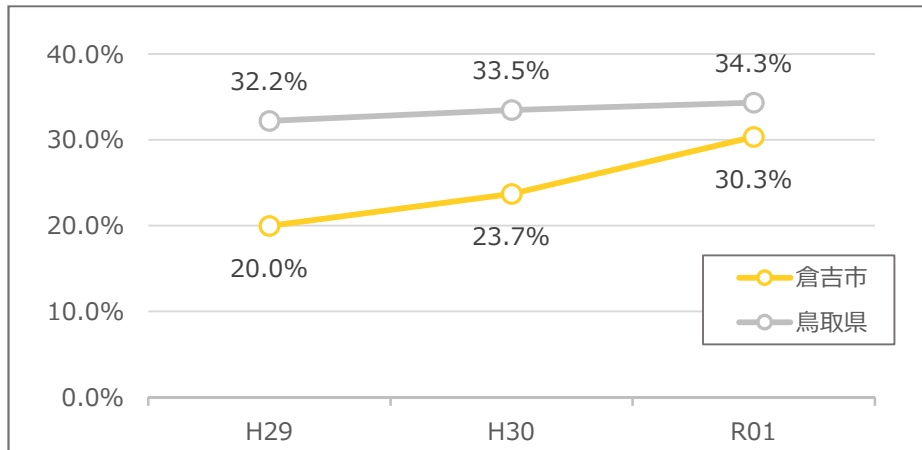
順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	13,910
2	糖尿病	13,464
3	腎不全	10,012
4	脂質異常症	9,429
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,933
6	その他の心疾患	6,986
7	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,225
8	その他の眼及び付属器の疾患	5,918
9	炎症性多発性関節障害	5,801
10	骨の密度及び構造の障害	5,366

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

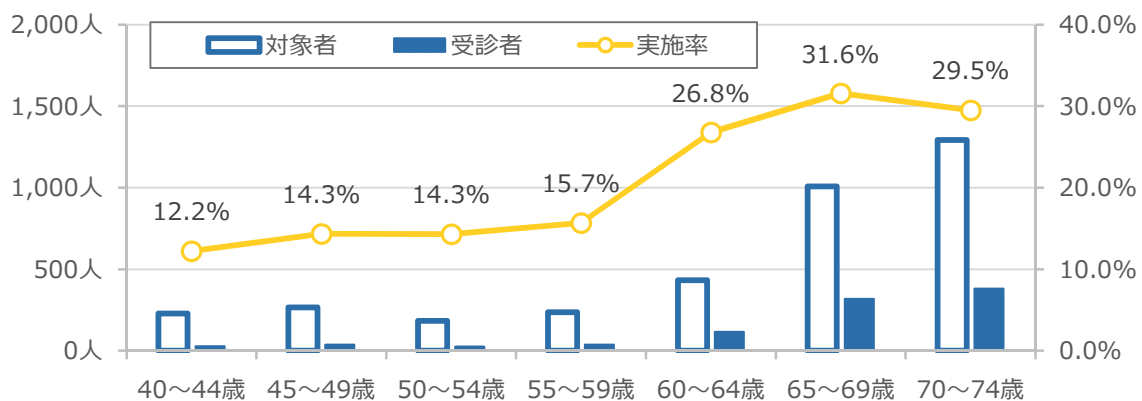
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

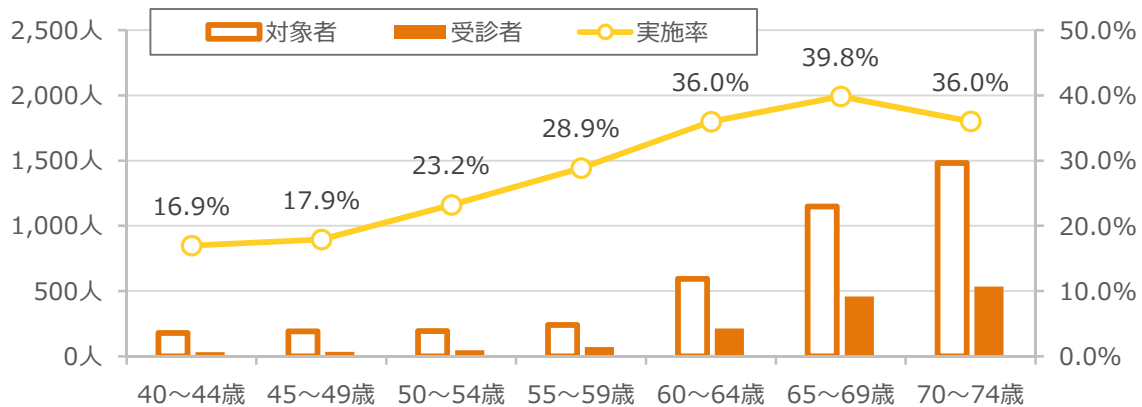
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	8,268人	1,650人	20.0%	32.2%	37.2%	
H30	7,922人	1,877人	23.7%	33.5%	37.9%	
R01	7,666人	2,326人	30.3%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）

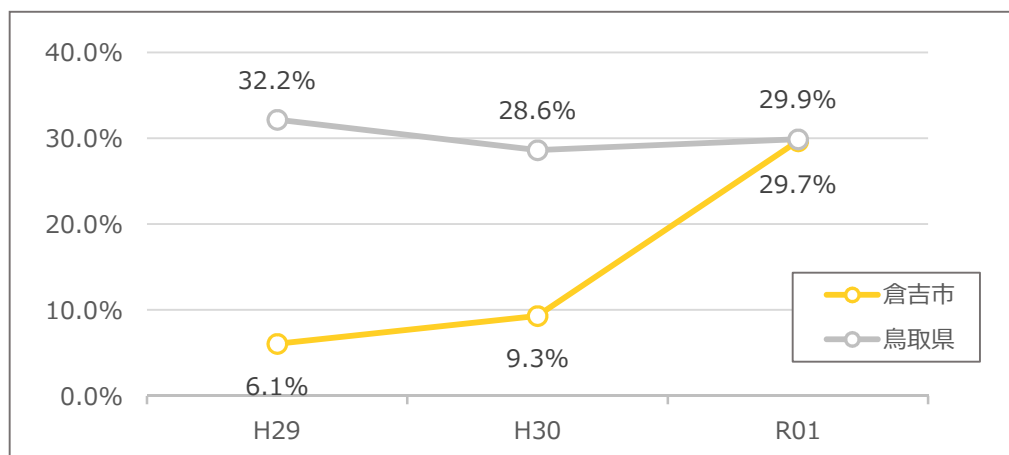


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

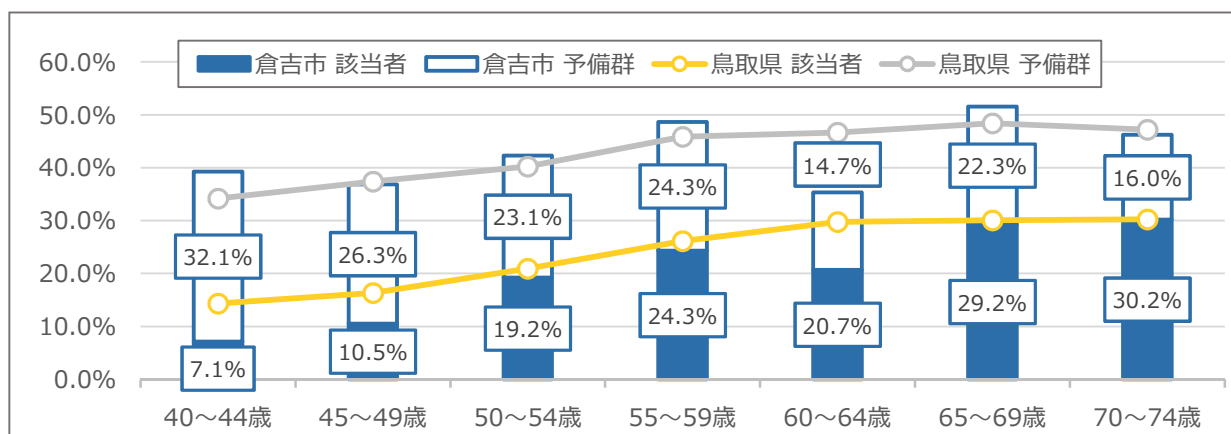


■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

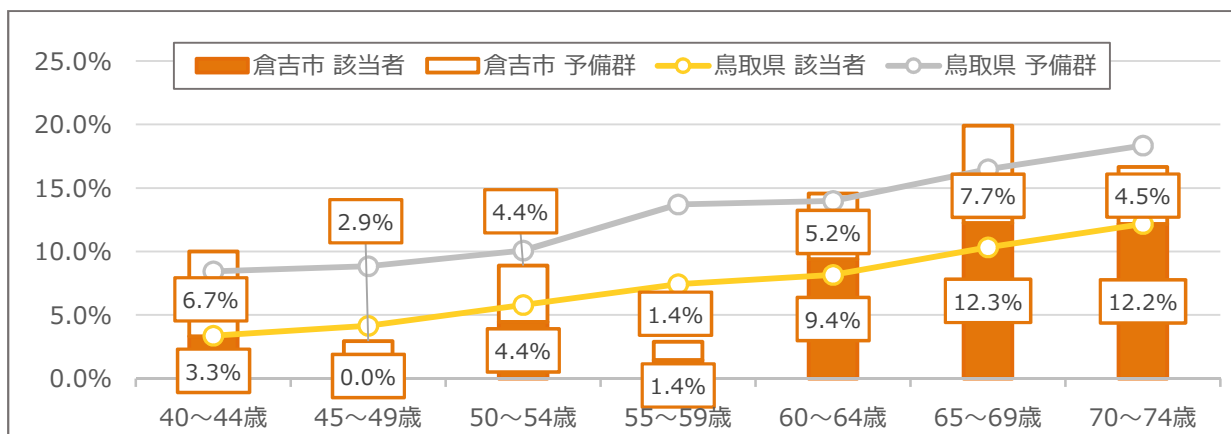
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	181人	11人	6.1%	32.2%	25.6%
H30	226人	21人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	246人	73人	29.7%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



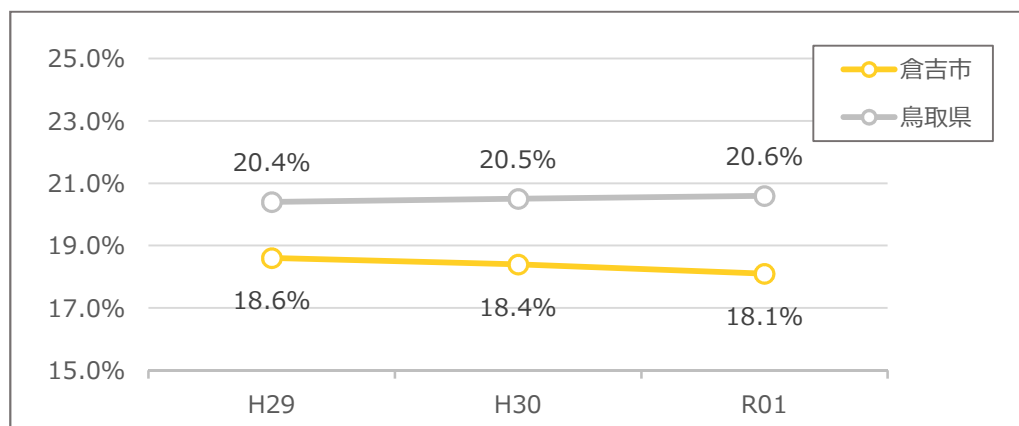
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

（単位:円）

要介護度別	倉吉市	鳥取県
要支援1	10,748	10,078
要支援2	15,862	14,135
要介護1	51,403	47,457
要介護2	69,486	56,974
要介護3	108,711	88,989
要介護4	144,071	126,723
要介護5	155,062	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	倉吉市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	21.6%	7	23.8%
高血圧	50.2%	3	52.5%
脂質異常症	27.5%	6	31.6%
心臓病	61.1%	1	62.6%
脳血管疾患	27.9%	5	28.2%
悪性新生物	9.2%	8	10.9%
筋・骨格	53.3%	2	53.8%
精神	41.5%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たりの入院日数および入院医療費が県内の中でも低い。(P.10)</li> <li>・男女ともに新生物の外来医療費が鳥取県よりも低い。</li> <li>・女性の骨折および関節症の入院医療費が鳥取県よりも高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率は鳥取県よりも低いが、平成29年度から令和元年度にかけて10ポイント増加した。</li> <li>・特定保健指導実施率も鳥取県より低いが、平成29年度から令和元年度にかけて20ポイント増加した。</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たり介護給付費がすべての要介護度で鳥取県よりも高い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧および血糖のスコアが悪い人がやや多い。医療機関の受診状況を確認する必要があるのではないかと考えられる。(P.44-45)</li> </ul>

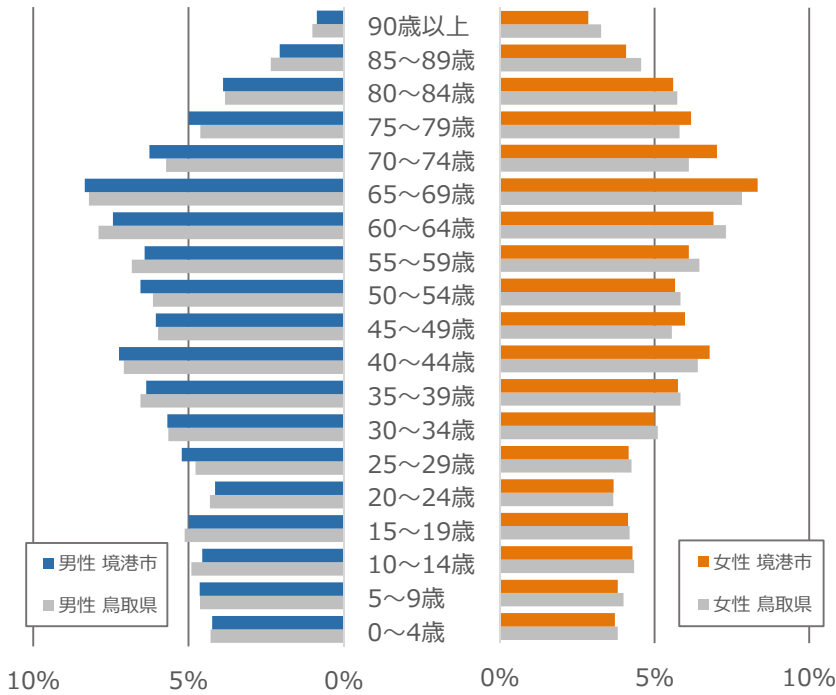
# Ⅶ 各市町村の状況 — 境港市

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
34,096人	30.4%	6,382人	18.7%	56.7歳

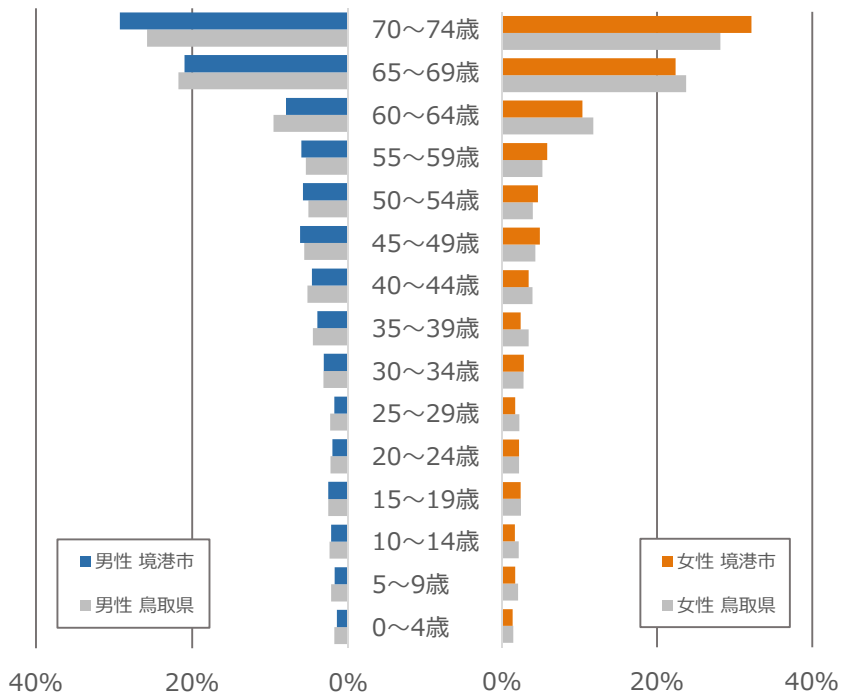
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	690人	662人
5~9歳	755人	679人
10~14歳	741人	765人
15~19歳	812人	738人
20~24歳	675人	656人
25~29歳	848人	742人
30~34歳	923人	891人
35~39歳	1,035人	1,027人
40~44歳	1,177人	1,210人
45~49歳	984人	1,068人
50~54歳	1,064人	1,009人
55~59歳	1,043人	1,090人
60~64歳	1,208人	1,231人
65~69歳	1,356人	1,487人
70~74歳	1,018人	1,252人
75~79歳	811人	1,102人
80~84歳	633人	999人
85~89歳	336人	728人
90歳以上	141人	510人
合計	16,250人	17,846人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

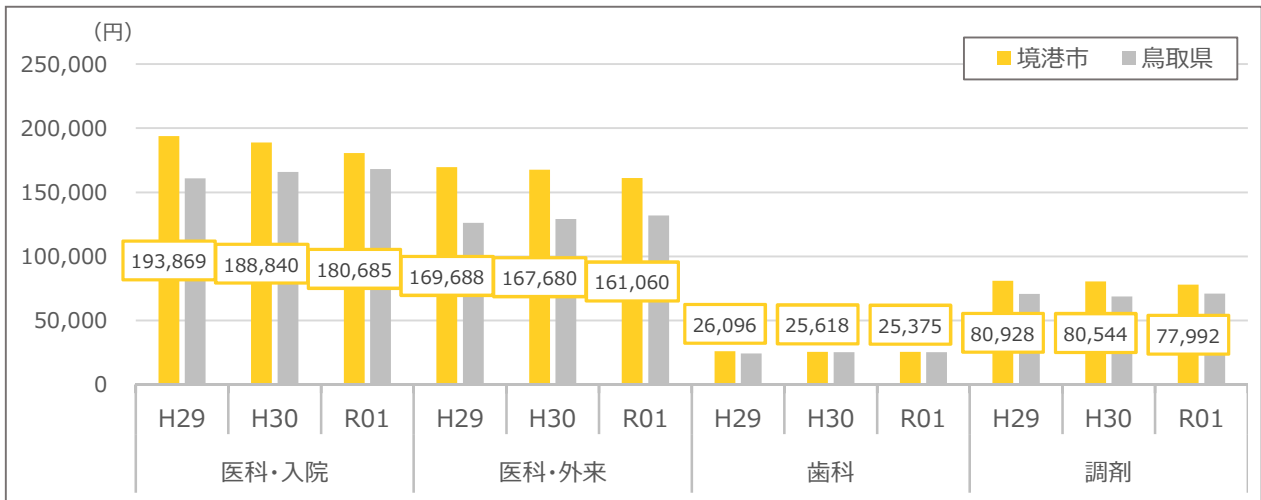


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	45人	45人
5~9歳	54人	56人
10~14歳	68人	55人
15~19歳	79人	79人
20~24歳	63人	73人
25~29歳	56人	56人
30~34歳	97人	93人
35~39歳	123人	80人
40~44歳	144人	113人
45~49歳	191人	161人
50~54歳	180人	153人
55~59歳	186人	192人
60~64歳	247人	343人
65~69歳	647人	738人
70~74歳	903人	1,062人
75歳以上	0人	0人
合計	3,083人	3,299人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,515	12	2,301	12	7,502	11	5,773	11
2	新生物<腫瘍>	46,743	1	36,880	1	48,682	1	35,802	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,333	14	1,324	14	560	16	254	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,542	13	2,604	11	31,664	4	47,021	1
5	精神及び行動の障害	27,800	3	15,554	3	14,546	7	14,467	5
6	神経系の疾患	19,680	4	12,525	7	9,835	9	9,957	10
7	眼及び付属器の疾患	3,970	10	3,068	10	8,057	10	11,313	9
8	耳及び乳様突起の疾患	216	17	550	17	758	15	1,088	15
9	循環器系の疾患	31,601	2	22,168	2	34,410	2	27,705	4
10	呼吸器系の疾患	18,399	5	15,220	5	15,700	5	14,182	7
11	消化器系の疾患	11,165	6	8,499	8	15,028	6	14,227	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,530	15	1,178	15	4,502	12	4,934	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,846	7	14,234	6	11,930	8	28,396	3
14	尿路性器系の疾患	7,384	9	3,930	9	32,088	3	13,372	8
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	679	16	0	19	214	17
16	周産期に発生した病態	545	16	165	18	1	18	17	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	88	18	130	19	103	17	103	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	3,698	11	2,053	13	2,225	14	2,764	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,084	8	15,303	4	2,481	13	3,223	13
合計		201,141	-	158,366	-	240,074	-	234,812	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,192
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,544
3	その他の呼吸器系の疾患	10,458
4	その他の心疾患	10,147
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,888
6	その他の神経系の疾患	7,626
7	脳梗塞	6,785
8	その他の消化器系の疾患	6,019
9	虚血性心疾患	5,668
10	肺炎	5,574

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,724
2	その他の呼吸器系の疾患	9,835
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,664
4	その他の心疾患	8,959
5	骨折	8,905
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,532
7	関節症	6,115
8	その他の消化器系の疾患	6,015
9	その他の神経系の疾患	5,559
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,502

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,269
2	糖尿病	21,259
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,426
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,724
5	その他の心疾患	15,111
6	高血圧性疾患	13,070
7	脂質異常症	8,934
8	その他の消化器系の疾患	7,853
9	その他の眼及び付属器の疾患	6,099
10	喘息	5,437

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

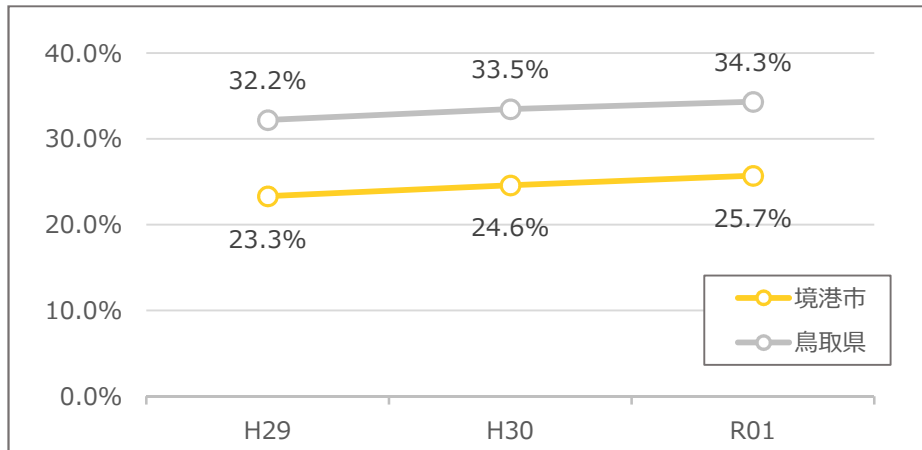
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,509
2	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	14,926
3	脂質異常症	14,806
4	高血圧性疾患	13,340
5	その他の心疾患	10,925
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,797
7	腎不全	10,107
8	その他の眼及び付属器の疾患	8,590
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,826
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	7,598

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

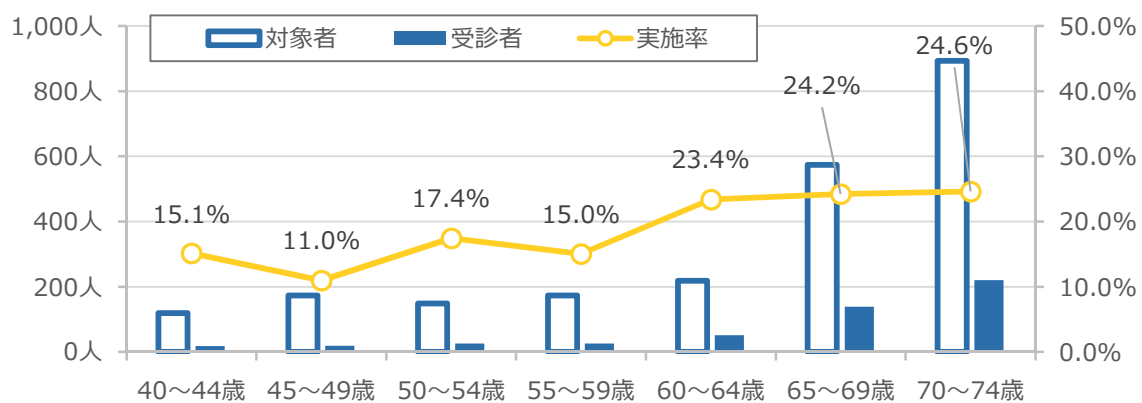
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

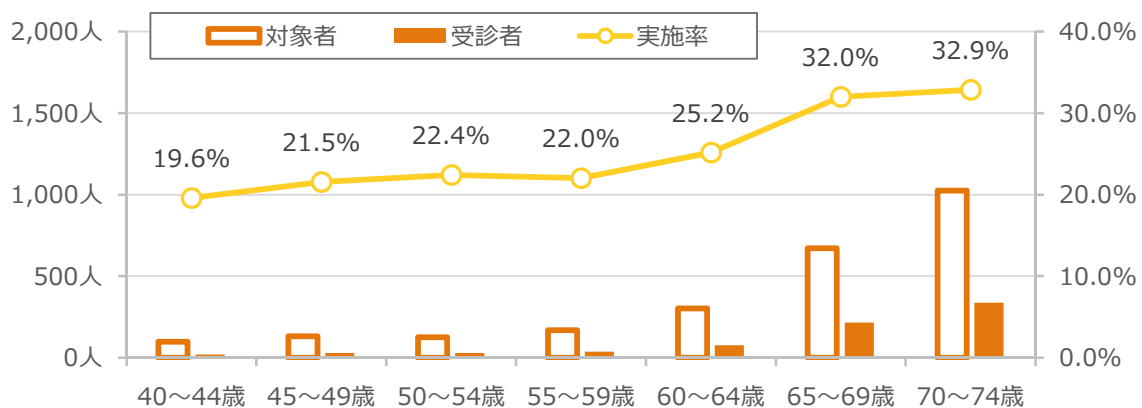
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	5,274人	1,229人	23.3%	32.2%	37.2%	
H30	5,043人	1,240人	24.6%	33.5%	37.9%	
R01	4,818人	1,239人	25.7%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



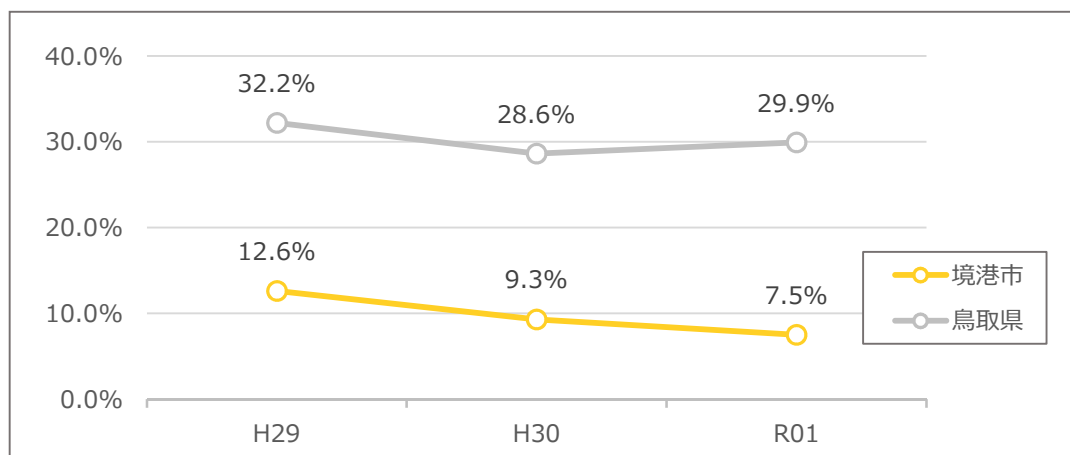
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



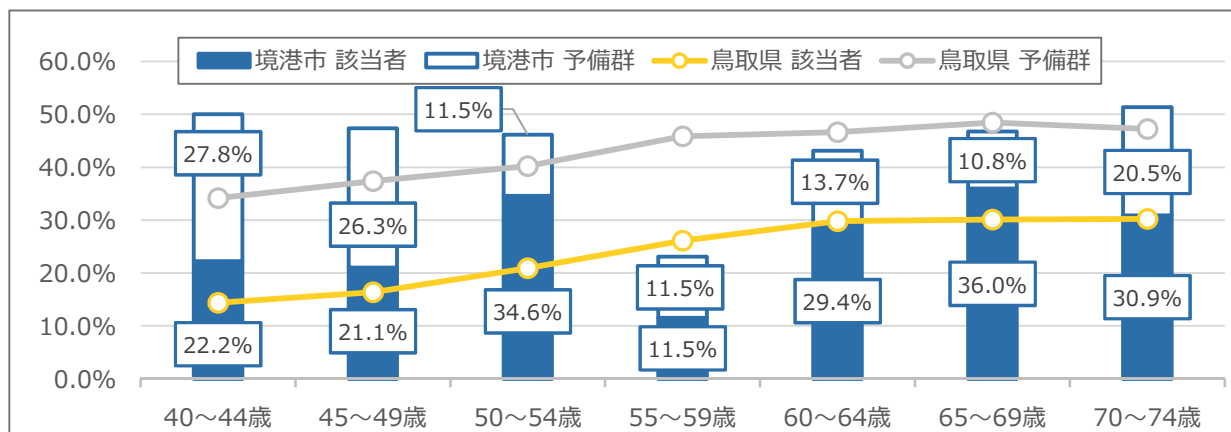
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

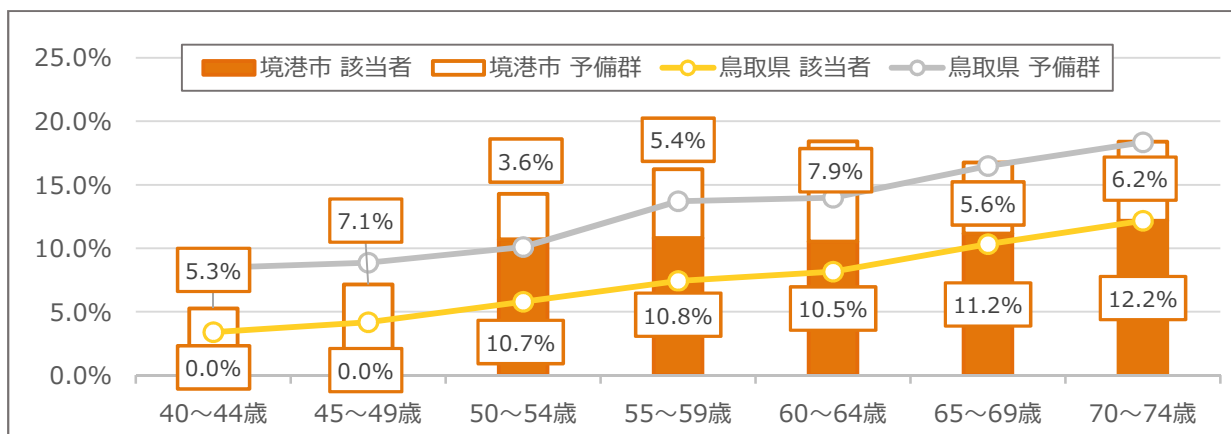
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	127人	16人	12.6%	32.2%	25.6%
H30	129人	12人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	133人	10人	7.5%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



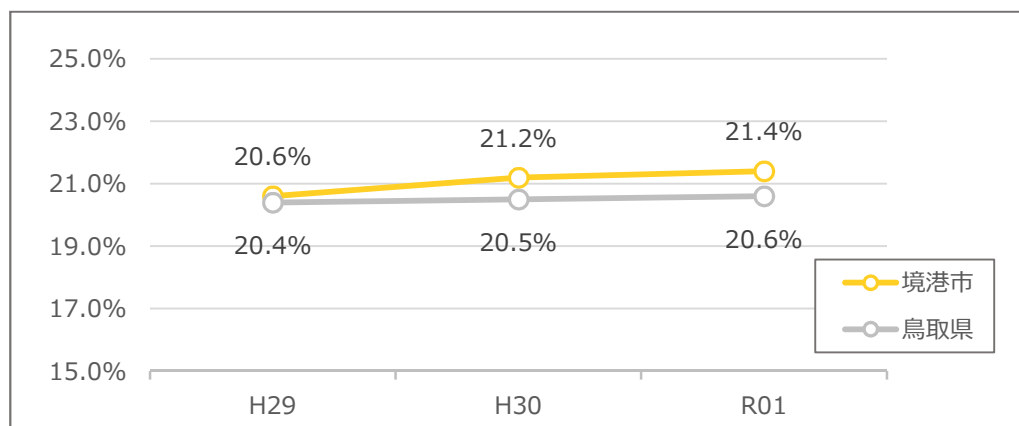
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

(単位:円)

要介護度別	境港市	鳥取県
要支援1	9,524	10,078
要支援2	13,368	14,135
要介護1	48,567	47,457
要介護2	55,960	56,974
要介護3	87,039	88,989
要介護4	132,126	126,723
要介護5	155,774	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	境港市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	26.7%	7	23.8%
高血圧	51.7%	3	52.5%
脂質異常症	35.8%	5	31.6%
心臓病	60.7%	1	62.6%
脳血管疾患	30.8%	6	28.2%
悪性新生物	11.7%	8	10.9%
筋・骨格	54.1%	2	53.8%
精神	43.8%	4	41.3%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり外来日数が県内で最も高く、1人当たり外来医療費も県内4位である。(P.11)</li> <li>・肺の悪性新生物が男女とも鳥取県よりも高く、特に男性の外来医療費と女性の入院医療費は鳥取県の約2倍高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率が低く、鳥取県よりも約10ポイント低い。</li> <li>・女性の喫煙率は鳥取県よりも高いが、平成28年度から4年連続減少している。(P.34)</li> <li>・男性の毎日飲酒している人の割合が鳥取県より低く、割合が4年連続減少している。(P.37)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援・要介護認定者の疾病有病状況は、鳥取県と比較し、糖尿病が約3ポイント高く、県内3位である。(P.41)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血圧のスコアが悪い人が多いため、高血圧対策の強化が必要であると考えられる。(P.44)</li> <li>・特定健診受診率の向上が重要である。</li> </ul>